

オンラインセミナー



図工のミカタ

第6回
テーマ

～ 授業のクミタテカタ ～

2022年

2月11日 金・祝 13:30～16:10

定員
先着 50名
〈対象〉
教職員の方のみ

参加費
500円
(税込)

登壇者

話し手 ▶ 畑本 真澄 神戸市立だいち小学校 教諭

話し手 ▶ 高橋 英理子 岡山大学教育学部附属小学校 教諭

コーディネーター ▶ 山田 芳明 鳴門教育大学 教授

未来をにう子どもたちへ
日本文教出版

※ 本セミナーは、「教科書発行者行動規範」に則り、開催いたします。

図工の ミカタとは？

毎年、兵庫県を会場とし、定員を超えるお申し込みをいただいている「図工のミカタ」ですが、昨年度はコロナ禍の影響もあり、動画コンテンツとしてかたちを変えてお送りいたしました。(右下、二次元コードより昨年度の動画を見ることができます！)今年度はオンラインセミナーとして開催いたします。

今回のテーマは昨年度の動画コンテンツでも好評であった「授業のクミタテカタ」です。ひとつの題材について深く掘り下げ、授業の肝(キモ)を浮かび上がらせていく内容となっております。コーディネーターに山田芳明先生、話し手に畑本真澄先生、高橋英理子先生をお迎えし、絵に表す活動の題材「光のさしこむ絵」(日本文教出版 図画工作科3・4下)を取り上げ、授業の肝に迫ります。

オンラインではありますが、ご視聴される方々と一緒に双方向でのやり取りができるよう、ディスカッションの時間を設けました。図工のミカタ(見方)と一緒に考え、忘れかけていた大事なことを再認識できる場になれば幸いです。

このセミナーを通して、私たちも図工のミカタ(味方)になれることを願っております。 [昨年度の動画コンテンツはこちらから↑](#)



プログラム



13:30	イントロダクション	山田芳明先生よりセミナーの趣旨などをご説明いただきます。
13:40	授業のクミタテカタ	絵に表す活動の題材「光のさしこむ絵」(日本文教出版 図画工作科3・4下)について、畑本真澄先生、高橋英理子先生にお話しいただきます。
14:40	休憩	
14:55	ディスカッション	授業のクミタテカタでの話をもとにグループに分かれ、テーマに沿って各グループでディスカッションしていただきます。
15:25	休憩	
15:40	リフレクション	ディスカッションで出た話を各グループに発表いただきます。セミナー全体の振り返りも行います。
16:10	終了	

お申込み 方法

お申込み 締切り

2022年
2月7日(月)
17:00

Step 1 右記、二次元コードもしくはURLより弊社ウェブサイトのお申込みページにアクセスください。

<https://www.nichibun-g.co.jp/seminar/>



Step 2 お申込みページにてご案内いたします Peatix(外部サイト)に遷移し、必要な情報をご入力の上、参加費をお支払いください。

Step 3 Peatix(外部サイト)の視聴ページにて、当日の視聴URLなどをお知らせいたします。

オンラインセミナーについて

本セミナーは、ZOOMを使用したオンラインによる開催となります。ご参加いただくためには以下のものがが必要です。

- PC、タブレットPC、スマートフォンなどZOOMが使用できる端末
- ZOOMに接続が可能なインターネット環境
- ZOOMは、オンラインで会議が出来るアプリ・サービスです。セミナー当日までに端末にアプリをダウンロードし、ご使用いただける状態にしてください。
- インターネット環境は、wifiなど高速通信が可能な環境をご準備ください。なお通信料はご負担願います。
- 当日は主催者側で記録のためレコーディングを行います。
- その他、ご不明な点はお問い合わせください。

お問い合わせ先

担当 日本文教出版株式会社 長谷 hase@nichibun-g.co.jp